

# 南城市観光地経営戦略策定に向けた観光データ調査・分析支援委託業務 仕様書

## 1. 業務名

南城市観光地経営戦略策定に向けた観光データ調査・分析支援委託業務

## 2. 業務目的・背景

本市では、観光を手段として地域経済・地域社会の好循環を図り、持続可能な観光まちづくりを実現するための取組として、観光地経営戦略の策定を予定している。本業務では、効果的な観光戦略を展開・評価するため、地域特性を踏まえた KPI（主要指標）の設定やデータマネジメント体制の整備を行う。具体的には、アンケート調査や各種データを活用し、観光地経営戦略にて設定する KPI を中長期的にマネジメントできる仕組みを構築することで、観光施策の効果検証や改善サイクルを実現することを目的とする。

## 3. 業務期間

契約締結日の翌営業日から令和 8（2026）年 3 月 20 日まで

※具体的な日程は契約締結時に調整する

## 4. 業務の金額

8,250,000 円（消費税込み）の範囲内で積算すること。なお、この金額は公募型プロポーザル方式のために掲示するものであり、契約金額ではない。

## 5. 業務内容

本事業では、以下の 4 つの主要業務を中心に実施する。各項目の詳細な実施内容・方法は、提案者からの提案に基づき、南城市と協議のうえ決定するものとする。

### 5-1. 観光地経営戦略策定に向けた KPI 設定支援

#### (1) 主要指標の設定支援

- 観光庁の「観光地域づくり法人（DMO）による KGI・KPI 計測に係る手引書」及び南城市の観光資源・産業構造・課題等を踏まえ、南城市が中長期的に追うべき重要成功要因（KFS: Key Factor for Success）を整理し、それに基づく主要指標（KPI: Key Performance Indicator）を設定する。
- KPI 設定の根拠や測定方法、想定する活用場面を提案書等で明示する。

## (2) KPIを測定するためのデータソース選定と取得手法の提案

- KPIをモニタリングするにあたり必要となる各種データソースを洗い出し、その取得可能性・取得手法・運用コスト等を評価の上、最適なデータ収集方法を提案する。
- 既存の行政統計・観光関連団体の保有データだけでなく、民間ビッグデータやアンケート調査データ等、多角的なデータの活用を検討し、そのメリット／デメリットを精査すること。

## 5-2. 南城市来訪者へのアンケート調査等

### (1) 観光客向けアンケートの実施と分析

- 南城市を訪れる観光客を対象としたアンケート調査を実施し、その結果を分析する。調査結果には国内外の観光客の消費単価を含めること。
- アンケートを実施するにあたり、最適な設問及び調査実施時期、場所、時間帯を提案する。提案する際には根拠となるデータ等を提示し、南城市の承認を得たうえで実施すること。
- 調査仕様（調査目的、サンプル数、必須項目など）
  - サンプル数：市内に訪れた国内外の観光客 1,200 以上（国内 400、海外 800 程度）
  - 必須設問：市内における費目別消費額及び消費行動に繋がる事項  
なお、費目は宿泊費、飲食費、交通費、娯楽等サービス費、買い物代、その他に分類すること。
  - 調査手法：市内 5 箇所以上での対面ヒアリング調査  
なお、宿泊施設内での調査は除くこと。
  - その他有効と思われる設問項目等があれば提案に含むこと

### (2) オープンデータ等の分析

- 観光客の滞在実態や消費動向などを把握するため、必要に応じてオープンデータを活用した調査・分析を行う。
- 令和 7 年度に本市が独自で行う、アンケート調査等のデータを活用した調査・分析を行う。
- 分析結果は観光地経営戦略策定に向けた KPI 設定の検証データとし、報告書（後述）にまとめる。

### 5-3. KPI マネジメントのためのデータ基盤整備

#### (1) データ基盤の設計・導入

- 観光地経営戦略で設定する KPI を定期的に測定し、複数のデータソース（アンケート結果・観光客統計等）を連携・統合してモニタリングできる仕組みを構築する。
- 予算・運用体制も検討し、導入可能なデータ基盤（クラウドサービス、BI ツール等）を選定・提案し、設定・導入をサポートする。

#### (2) 運用体制構築支援

- データ基盤の操作手順や KPI モニタリング手法等を整理したマニュアルを作成する。
- 自治体職員や観光協会等が継続的にデータ分析や KPI 管理を行えるよう、研修やワークショップを実施する。

### 5-4. KPI マネジメントのためのデータ利活用支援

#### (1) 継続的な伴走サポート

- 本業務期間内において、月次で行う会議・報告を通じて KPI モニタリング結果の分析・評価を支援する。
- 必要に応じて改善提案や追加分析を行い、PDCA を回す体制の構築を支援する。

## 6. 業務成果品

以下の成果品を電子データ（PDF 及び word、Excel 形式など編集可能なファイル形式）で提出すること。詳細は契約締結時に協議のうえ決定する。

#### (1) データ基盤

- オンライン上で利用できるデータ基盤
- 新たに導入・設定するデータ基盤（BI ツール等）の設計書・運用ガイド・利用マニュアル。システム構成図や主要テーブル・データフロー図を含む。

#### (2) 実施報告書

- 観光地経営戦略策定に向けて設定した KPI、測定手法、スケジュール等の実施結果及び概要版。
- 各 KPI に対応したデータソースの一覧・取得状況や運用ルール等を明記した資料。

- 職員研修やワークショップで使用した教材・配布資料（PPT 等）。
- 定例会議等で使用した進捗報告書や分析レポート、提案書などの一式。

### (3) 調査企画書・調査票

- アンケート調査や実調査に関わる調査設計書、調査票、調査結果（ローデータ）。

## 7. 選定方法

- 本業務の受託候補者は、公募型プロポーザル方式により選定する。
- 応募要領等で指定する期限までに提出された企画提案書・見積書等をもとに、書類審査および必要に応じたプレゼンテーション審査を行い、最も優れた提案を行った者を契約候補者として特定する。

## 8. 協議について

本仕様書に記述のない事項については市と受託事業者の協議によって定めるものとする。また、企画提案においては本仕様書の記述内容を満たしたうえで独自の新たな提案を盛り込んでもよい。但し、業務金額や業務期間については本仕様書のとおりであり変更となることはない。

## 9. その他留意事項

### (1) 個人情報・機密情報の取扱い

- アンケートや実態調査等において取得した個人情報は、基本的に市が保持するものとし、市は受託者に利用権限の一部を与えることとする。また、南城市の個人情報保護条例および関連法令に従い、適切に管理・破棄すること。
- 業務上知り得た機密情報を、第三者に漏洩してはならない。契約終了後も同様とする。